

太良

議会だより

4ページから8ページの
二次元バーコードを
スマートフォンで
読みこんでください。



令和8年度一般会計予算

89億6,091万9千円

もくじ

6月定例会

- 6月定例会 議案審議 2～3P
- 一般質問 4～8P
- Q&A 9P
- 調査報告等 10～11P
- 議会の主な活動 12P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。



太良町議会の
ホームページ

No.181

令和8(2026)年7月15日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【中山地区 紫陽花 花言葉「和気藹々」】

6月定例会

会期

6月5日～12日（8日間）

令和8年度 一般会計の補正予算（第1号）総額 991万9千円

補正後予算総額 89億6,091万9千円

歳入	学校給食費負担軽減等支援金（県支出金）	1,796万円
	ふるさと応援寄附金基金繰入金（繰入金）	660万円
	地域未来交付金（国庫支出金）	355万円
	校内教育支援センターにおける学校生活支援事業費補助金（県支出金）	208万円
	過疎対策事業債（町債）	200万円
	コミュニティ助成事業費補助金（諸収入）	140万円
	財政調整基金繰入金（財源調整）	△2,153万円
歳出	電算システム改修委託料（OCR機器の新機種への更新）	511万円
	漁業継続対策補助金（漁業者支援）	284万円
	白浜海水浴場シャワー改修事業設計業務委託料（温水シャワーへの改修）	190万円
	修繕料（多良中学校の水道管切替・大浦中学校の玄関屋根等の修繕）	146万円
	コミュニティ助成事業費補助金（牛尾呂区公民館への備品整備に対する補助）	140万円
	給食センター管理用備品（業務用冷蔵庫の老朽化に伴い買い替え）	60万円
	地域活性化拠点施設整備事業（「きたらぽけっと」の案内看板設置費用）	46万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

6月定例会審議結果

6月定例会は、報告1件、専決の承認2件、事件議案5件、補正予算5件及び人事案件8件の計21件が町長より提案されました。審議結果は次のとおりです。

全会一致の議案等		
議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
報告第1号	令和7年度太良町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 令和7年度から令和8年度へ繰越をした事業の繰越計算書（橋梁維持補修事業、物価高騰対応重点支援事業など合計11件）の報告	—
第28号	専決処分事項の承認 太良町税条例の一部を改正する条例の制定 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い条例の一部を改正するもの。	承認
第29号	専決処分事項の承認 太良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 国民健康保険税の基礎課税分に係る賦課限度額及び軽減判定所得基準の引き上げを行うもの。	承認
第30号	令和7年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事の請負変更契約の締結 道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事について請負金額を875万7,100円増額し、1億2,865万7,100円とするもの。	可決

第31号	令和8年度多良中学校屋内運動場空調設備整備工事の請負契約の締結 契約金額 1億4,300万円 契約の相手方 株式会社宮園電工	可決
第32号	令和8年度大浦中学校屋内運動場空調設備整備工事の請負契約の締結 契約金額 1億3,332万円 契約の相手方 株式会社クラフティア 佐賀支店	可決
第33号	財産の取得 老朽化した消防小型動力ポンプ積載車を更新するため。 ・消防小型動力ポンプ積載車2台(第20部・第27部) 購入金額 1,474万720円 契約の相手方 株式会社サガハツ	可決
第34号	財産の取得 現在使用中の児童生徒及び指導者用タブレットを更新するため。 ・学習用タブレット端末一式600台 購入金額 3,360万600円 契約の相手方 株式会社学映システム	可決
第35号	令和8年度太良町一般会計補正予算（第1号） 漁業継続対策補助金等991万9千円を増額補正し、補正後の予算総額89億6,091万9千円とするもの。	可決
第36号	令和8年度太良町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 職員給与費等の補正	可決
第37号	令和8年度太良町漁業集落排水事業会計補正予算（第1号） 職員給与費等の補正	可決
第38号	令和8年度太良町簡易水道事業会計補正予算（第1号） 職員給与費等の補正	可決
第39号	令和8年度太良町水道事業会計補正予算（第1号） 職員給与費等の補正	可決
第40号	農業委員会委員の任命 西村 正史さん 任期3年	同意
第41号	農業委員会委員の任命 榊原 照博さん 任期3年	同意
第42号	農業委員会委員の任命 江下 久子さん 任期3年	同意
第43号	農業委員会委員の任命 城島 彰二さん 任期3年	同意
第44号	農業委員会委員の任命 内田 圭一郎さん 任期3年	同意
第45号	農業委員会委員の任命 今田 智さん 任期3年	同意
第46号	農業委員会委員の任命 川下 始さん 任期3年	同意
第47号	農業委員会委員の任命 福江 晋さん 任期3年	同意

部活等の安全な移動体制の 確立

待永 るい子 議員

1分動画へ
GO▼

答 安全確保に向け調査、課題を
整理



一 般 質 問



利用しやすい公共交通を

議員 高齢者の運転免許自主返納の動きが進展する一方、返納後の移動手段に対する不安があるが。

企画政策課長 十分認識をしている。太良町では自主返納した人への支援策としてタクシー券、またはコミュニティバス回数券を渡している状況。

議員 コミュニティバスは行きと帰りの時間がうまくかみあわず、時間的に帰りが難しいなどを補う施策は。

企画政策課長 コミュニティバスを補う施策としてタクシー運行を実施。

議員 タクシー券の申請要件は。

企画政策課長 90才以上の在宅者、運転免許のない人でコミュニティバスの運行していない地区で65才以上、80才以上でバス停から300m以上離れている人、一人でコミュニティバスに乘降できない65才以上の人で区長が民生委員の確認が必要。

議員 コミュニティバス利用者増加の為、自宅の近い自由な場所での乗降は可能か。

企画政策課長 バス停以外でも乗降可能なフリー乗降区間を設定している。

議員 国道に関しても可能なのか。

企画政策課長 道路交通法に基づき国道では危険が高い為、利便性よりも安全性に重きを置いて対象外としている。

議員 現在太良病院では予約診療を実施しているが、患者さんがコミュニティバスを利用しやすい形での予約は可能か。

太良病院事務長 時間に合わせる調整は可能だがまずは相談して欲しい。

部活等の安全移動

議員 現在の子どもたちの部活等での交通手段はどのようなものか。

教育長 基本は自家用車での保護者運転だが、状況により

レンタカーのマイクロバスを使用し、保護者の運転で移動。

議員 マイクロバスを運転する時の免許証はどうなっているのか。

学校教育課長 中型自動車免許、8トンの限定なし、大型自動車免許などが必要。

議員 保護者の中に必要な免許保持者の確認は。

学校教育課長 現在は把握していないが、今後は必要な作業だと考える。

議員 アルコールチェックや健康面のチェックはどのような状況なのか。

学校教育課長 チェックに関しては顧問または保護者代表が行っているが、今後はチェックシートを作成し記録を残す。

議員 部活などで運転をする時に個人の任意保険はもちろんだが、短期の一日自動車保険に加入する必要もあるのではないか。

学校教育課長 他人の車やレン

タカー等使用時には特に有効な手段と考える。関係者と協議する。

議員 文部科学省やスポーツ庁は部活動などの安全な移動については現場に委ねている状況。町としてきちんとしたマニュアルを作成すべきではないか。

学校教育課長 部活動の移動の実態や問題点の調査を行い課題の整理を進めていく。

議員 今年起きた部活動移動事故に関しては運転手のさまざまな運転と関係者同士の無責任さが問題視されている。子どもたちの命が危険にさらされる事のないよう安全な移動体制の確立を。



一般質問



学校における香害・化学物質過敏症への配慮は

大鋸 美里 議員

1分動画へGO▼



答 個別対応と各学校の状況に応じた対応

議員 全国的に学校現場での香害が問題となっている。柔軟剤や香料付き製品の匂いにより、体調不良や学校生活への困難を訴える相談はあるのか。

教育長 中学校1校から「匂いが苦手」という相談が数件あった。他の小中学校では現在のところ相談はない。

議員 その相談内容はどのようなものだったのか。頭痛や吐き気などの症状はあったのか。

学校教育課長 給食着の匂いが苦手という内容だった。健康被害や身体症状の報告は受けていない。

議員 給食着の家庭での匂い移りや洗濯に関する困り事の相談はあるのか。

学校教育課長 そのような相談は報告されていない。

議員 給食着の匂いによる困り事にはどのように対応しているのか。また、個別対応している児童生徒は何人いるのか。

学校教育課長 肌に合わないなどの場合は、個人専用エプロンの持参・着用を認めている。保護者からの申し出で「肌が敏感」とのことで児童1名が個別対応をしている。

議員 大浦中学校のマイエプロン導入の状況はどうなっているのか。

学校教育課長 給食着の老朽化と匂いに関する相談を受け、令和7年度から全生徒がマイエプロンを導入している。現在のところ特段の要望や問題は報告されていない。

議員 保護者は給食着の個別対応が可能であることを認識しているのか。

学校教育課長 学校としては把握していない。

議員 給食着の修繕や買い替えの財源はどうなっているのか。

学校教育課長 各学校の消耗品費で対応しており、財源は一般財源である。他自治体ではPTA会費による補助事例もある。

議員 香害や化学物質過敏症について、学校・保護者・児童生徒への周知は行われているのか。

教育長 令和5年に消費者庁のポスターを各学校へ配布し周知している。

議員 学校現場では香害をどのように認識しているのか。

学校教育課長 全国で香りによる健康被害や学校生活への支障事例があることは認識している。

議員 今後、学校現場への情報提供は行われるのか。

学校教育課長 消費者庁の「その香り困っている人もいます」ポスターを各学校へ周知していく。なお、文部科学省からは一律の禁止や規制を求める通知は出されていない。

議員 今後、香害や化学物質過敏症についての相談体制はどのようにしていくのか。

学校教育課長 周知をきっかけに相談しやすい環境を整え、個々の訴えや症状に応じて柔

軟に対応していく。

議員 県内外の学校でもマイエプロン導入があるが、今後の給食着の運用はどのように考えているのか。

学校教育課長 現在も個別対応を行っている。児童生徒の成長や健康面を最優先にしながら、各学校の状況に応じて対応していく。

議員 香害・化学物質過敏症を町全体の課題としてどのように認識しているのか。

健康増進課長 一部の方にとつては深刻な健康問題であり、学校だけでなく町民生活全般に関わる社会課題であると認識している。現在、町内で具体的な問題は確認されていない。今後、相談や要望があれば実態を把握し、必要な対応を検討していく。



一般質問



有害鳥獣保管冷凍庫の使用状況は

峰 正雄 議員

1分動画へGO▼



答 利用率として30.7%の使用状況

議員 過去3年の有害鳥獣捕獲頭数はどれくらいか。

町長 イノシシ令和5年度948頭、6年度1,246頭、7年度985頭、アライグマ令和5年度117頭、6年度257頭、7年度119頭、アナグマ令和5年度54頭、6年度96頭、7年度107頭である。

議員 捕獲した有害鳥獣の性別はどうなっているか。

農林水産課長 昨年度のイノシシで985頭のうち雄が497頭、雌が488頭、アライグマで119頭のうち雄61頭、雌58頭、アナグマで107頭のうち雄が49頭、雌が58頭で雄雌約半数ずつの捕獲である。

議員 猟友会の会員を増やす対策はどうなっているのか。

農林水産課長 狩猟免許取得支援事業費補助金で増加を図っている。5年前と比べて会員数は10名増加している。

議員 新種の有害鳥獣は出ていないか。

町長 令和6年鹿の目撃情報数が数件あり監視を強化している。

議員 町の防災無線で猿の目撃情報があるが被害はないか。

農林水産課長 近年数件目撃情報がありますが農作物の被害報告はないが若干の被害はあると思う。

議員 有害鳥獣からの被害額はどれくらいか。

農林水産課長 令和5年度が423万円、6年度が933万円、7年度が831万円の被害報告がある。

議員 冷凍庫の使用状況はどうなっているのか。

町長 令和7年度5月7日から稼働して令和8年3月末までのイノシシ捕獲頭数946頭のうち290頭を搬入していただけで利用率として30.7%の使用状況となっている。

議員 利用率が低いと思うが何が原因か。

農林水産課長 20キロ以下の捕

獲実績が679頭と約7割で9キロ以下の幼獣が240頭捕獲され埋却処理が比較的容易であり捕獲者の判断で従来の埋却処理が選択されていると考えている。

議員 焼却処理がイノシシのジビエ活用等を含め総合的に検討するとあったがどうなったか。

農林水産課長 食肉用として活用するためには厚生労働省の食品衛生法の基準を満たした食肉処理施設で衛生的に解体加工する必要があるが限られた時間内で肉の温度を適切に管理する処理場が近隣にない現状は困難である。

議員 肥料とかにできないか。

農林水産課長 肥料の品質の確保に関する法律のトレーサビリティの確認や廃棄物処理法等の要件もあり現在の産業廃棄物業者とはできない。新たな施設の検討もしておらず活用はできないと考える。

議員 施設までの運搬経費を補助する考えはあるか。

農林水産課長 捕獲報償金の内訳としてわなの設置から処分に係る一連の経費としてお支払いしており埋設費も含まれ運搬する経費が安価であると認識しており補助の支援は考えていない。

町長 人件費含めて燃料資材等の高騰もあり太良町の有害鳥獣駆除に対し一生懸命取り組んでいただいている。その辺の金額が妥当なのか検討しながら協議をし検討する。

議員 アライグマ、アナグマの報酬金は。

農林水産課長 アライグマ5,000円、アナグマ2,000円の捕獲報償金。

議員 報償金が少ないと思うが。

農林水産課長 アライグマは国と県の補助金が入っている。アナグマは町単独の補助金である。

町長 鹿島、嬉野、太良という広域協議会2市1町で考えていかなければならない問題で検討をしていきたい。

一般質問

部活動の地域展開において
重要な事は

山口 一生 議員

1分動画へ
GO▼答 担い手を地域で確保し、
持続可能な仕組みをつくること

中学校の再編統合について

議員 再編統合検討委員会の構成と、統合場所・開校時期はいつ頃示すのか。

教育長 委員会は議会・教育委員会・地域住民・保護者・学校関係者・行政機関の計18名。6月下旬に第1回を開き、計7回の会議を経て今年度末までに報告をまとめる。統合場所は本年7月にお示しできるよう議論を進め、開校時期は最速で令和12年度を目指す。

議員 統合先をどんな基準で判断するのか。

学校教育課長 教育環境の質的な向上、安心・安全な通学、既存施設の状況、地域の教育環境などを、両校の状況を総合的に勘案して検討する。

議員 統合する背景は。

教育長 少子化のなかで、仲間と切磋琢磨できる集団の規模を確保したいこと。加えて、両中学校とも昭和43年建設で令和10年に築60年を迎え、校舎の改築時期と財政の課題が迫っていることがある。なお

小学校は各地域に1校ずつ必ず残し、地域の拠点として充実を図る。

議員 通学手段や、当事者の声の反映は。

教育長 通学距離6kmを基準に、超える生徒はスクールバスや公共交通を基本とし、運行ルートや経費を計算して検討する。自転車通学は通学路の安全点検を進める。冬季・荒天時は学校メールでの連絡を続ける。中学校には学校を通じてアンケートを行い、保護者・地域へは11月の中間まとめの時期に説明会を開いて意見をうかがう。

議員 どちらかに決まれば、一方の地域から中学生の姿が消え、校歌も失われます。これは教育だけでなく地域の在り方の問題。役場の知見をフル動員し、丁寧な対話で進めてほしい。

議員 学校がなくなる地域へのケアは。

町長 校舎等を有効に活用して町の活性化につなげたい。両中学校の体育館にはエアコ

ンを設置し、災害時の避難場所や地域コミュニティの活動も見据えて整備していく。

部活動の地域展開
(学校から地域へ)について

議員 部活動を地域に移す検討状況とスケジュールは。

教育長 教育委員会に検討委員会を立ち上げ、先進事例を参考に課題を整理している。本年度中に地域展開できる部活動を具体的に検討し、可能なものから令和9年度に土日の地域展開を始めたい。

議員 指導者への謝金や支援、保護者負担はどう考えるか。

教育長 現在は部活動指導員に時給1,600円の報償費を支払っている。今後は国の地域クラブ活動推進事業の活用を前提に、持続可能な仕組みを検討する。指導者が安心して活動できるよう、報酬・保険加入・研修・ハラスメント防止を重点項目として検討したい。

議員 学校の先生や役場職員も関われるのか。

学校教育課長 教員は、希望すれば兼業の手続きを経て地域クラブの指導者として関わられる。役場職員も職務に支障のない範囲で支援活動が可能で、休暇や振替を適切に使えば問題ない。

議員 統合を契機としたスポーツ環境の将来像は。

教育長 統合で仲間が増え、これまで維持が難しかった競技の継続も期待できる。学校だけで支える部活動から、地域全体で支えるスポーツへと発展させ、子どもたちの選択肢を広げたい。



今後の図書館運営は

田川 浩 議員

1分動画へ
GO▼

答 町民に愛される施設として広く活用
してもらえる図書館づくりに努める



一般質問

図書館について

議員 大橋記念図書館が開館して、ちょうど今年で40年になる。現在の課題をどのように認識しているか。

教育長 利用者数及び貸出冊数が年々減少している状況を重要な課題と捉えている。

議員 本の貸出し以外にどのような事業を行っているか。

社会教育課長 子育て世代へのおはなし会、夜のおはなし会と音楽を楽しむ会の開催、次に大人向けの音読教室、小・中学生向けの読書感想文書き方教室の開催、また、町内保育園、こども園への移動図書館の実施などを行っている。

議員 昨年の改装工事では、屋根・換気・外装、また天井を改装したとのことだが、夏場に二階が暑くなりすぎることにについての対応は。

社会教育課長 遮光用のブラインドやサーキュレーター、スポットクーラー等を設置し、エアコンとの併用を行いながら利用者の利便性向上に努めていきたい。また、1階部分に新たにテーブル2台と10席ほどのスペースを設けているので活用してもらいたい。

議員 重要な書物のデジタル化についてはどうか。

議員 重要な書物のデジタル化についてはどうか。

社会教育課長 「太良町誌」上中下巻をPDFファイルに変換後、町のホームページで公開している。

議員 今年40周年を迎えるが、周年事業はあるか。

社会教育課長 開館記念イベントを7月15日に開催し、7月から11月にかけて絵本作家を招いた講演会や夜のおはなし会、ビブリオバトルなどを開催予定である。

議員 図書館を今後どのような施設として位置づけ、どのような図書館づくりを目指していくのか。

教育長 地域の知の拠点としての施設であると認識して、年代別のニーズに応じた取り組みを強化し、身近で親しみやすい町民皆様に愛される施設として広く活用していただ

けるような図書館づくりに努めていきたい。



運動による健康づくり

議員 町民の運動習慣についてどのように把握、分析をしているか。

町長 健康診断、特定健診時や住民アンケート調査で把握・分析している。

議員 ウオーキングなど町民が気軽に取り組める健康づくり施策をどのように推進しているか。

健康増進課長 佐賀県が推奨している「さがとこ」アプリの利用を町としても積極的に推

進している。

議員 「さがとこ」とはどのようなアプリか。

健康増進課長 スマホにアプリをダウンロードし、そのスマホを持って歩くことにより歩数がカウントされる。仲間と競えるランキング機能もあり楽しみながら取り組めるものとなっている。

議員 このアプリを使用した感想とこれからの運動による健康づくりについてどう考えるか。

町長 以前からウオーキングはしていたが、何歩ぐらい歩いているかは分からなかった。このアプリを使うようになってから目標ができ、1日8,000歩以上を歩いている。健診での数値も非常に良い。健康にはウオーキングが特にいいのではないかと思うので、町民の皆さんにも「さがとこ」を登録してもらい健康につながってもらいたい。

SAGA
TOCO



令和8年
6月定例会

補正予算



① きたらポケット 看板設置・運営状況

Q 看板設置の目的と、これまでの利用状況や移住PRの状況は。

A **【子育て支援課長】**
国道から入口が分かりにくいと、球場入口に1か所設置した。来場者は5月末時点で756名（町内427名・町外329名）、うち9割以上が親子連れ。館内のモニターで子育て支援情報を流して移住をPRしており、一定の手応えを感じている。

② 白浜海水浴場 温水シャワー化

Q 温水シャワー化の経緯と今後の見通しは。

A **【商工観光課長・町長】**
昨年のSUP全国選手権で「シャワーが冷たい」との声を受けたもの。同施設は県の管理のため、県と協議して整備する。今回の補正は設計委託分で工期は未定。県の予算編成前（6～7月）に協議して進める。

③ 学校給食費 負担軽減等支援金 1,796万円

Q 国が小学生の給食費を負担する制度か。今後の子育て支援への影響は。

A **【学校教育課長・町長】**
国基準5,200円×児童数×11か月分を国が負担する（太良町は5,700円で計算しているため、差額500円は町の持ち出し）。今後も継続する見込みで、浮いた一般財源は他の子育て事業への有効活用を検討したい。

読者の声

前号の議会だよりについて、たくさんのご意見をいただきました。紙面の都合上、一部を抜粋してご紹介します。

- 1 表紙の写真や色づかい、工夫された誌面への好評
- 2 コミュニティバスの運行時刻を見直してほしいとの要望
- 3 買い物の不便解消へ、商業施設誘致を望む声
- 4 税負担の軽減を望む意見
- 5 人口減少を踏まえた議員定数の見直しと、若い世代が参画しやすい議員報酬のあり方について考えてほしいという声
- 6 高齢化に伴う認知症への理解を深め、地域で支え合う大切さを発信してほしいとの訴え
- 7 太良町と鹿島市が連携した企業誘致への期待
- 8 日頃の議員活動へのねぎらい

いただいたお声は、今後の議会活動の参考にしてまいります。ご意見は議会事務局までお寄せください。

総務常任委員会 所管事務調査報告

と き 令和8年5月11日

場 所 町立太良病院

テーマ 町立太良病院の運営状況等について

◆視察の概要

人口減少と高齢化が県内トップクラスのスピードで進む中、地域医療の中心を担う太良病院の役割はますます重要になっています。令和8年度のスタッフは医師4名を含む83名（ほかに会計年度任用職員47名）。2017年に結成した「TCネットワーク」を軸に、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する取り組みを進めています。

令和7年度決算は、総収益12億8,496万円・総費用12億4,962万円で、純利益3,534万円（前年比2,453万円増）。外来患者は延べ5万5,004人（前年比4.5%増）、入院患者は延べ1万5,614人（同3%増）と、いずれも増加しました。

◆現状と課題

医業収益は2年ごとの診療報酬改定に左右されるため、入院利用率70%以上・外来1日平均180人以

上の確保を目標としています。最大の課題は医師をはじめとするスタッフの確保。働きやすい職場づくりとして研修時間の見直しや業務効率化を進め、バイタルや睡眠状態を常時確認できる「スマートベッドシステム」の導入も検討しています。

◆委員会の所見・まとめ

疾病を抱えても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるには、医療・介護の関係機関が連携した在宅支援が欠かせません。町立太良病院が中心的役割を担い、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制をさらに充実させ、地域包括ケアシステムの活動を推進していただくことを期待します。



町立太良病院

経済建設常任委員会 所管事務調査報告

と き 令和8年5月18日

場 所 ゆたたり館・太良町商工会

テーマ 町内の観光振興と商工会の事業・課題について

◆観光協会との意見交換

2024年の観光客は日帰り46万6千人・宿泊3万人。インバウンドは台湾・香港・中国が中心で、近年は欧米からの訪問も増えています。

観光協会のYouTube「太良スタイル」は再生数13.5万回を突破し、海中鳥居やカニ料理を目当てに来訪する人が多いのが特徴です。10月の「カニフェス」、鹿島市・嬉野市との広域連携、酒蔵ツーリズムとの共催などにも取り組んでいます。課題は労働力不足・知名度向上・漁師の館跡地（たらふく館横）の活用です。

◆商工会との意見交換

会員数は平成19年の295事業所から令和8年は203事業所へ減少。45歳までの青年部は47名から11名へと激減しています。人手不足・後継者不在・原材料高騰が重くのしかかる中、町が発行す

る地域共通商品券は経営の大きな支えとして継続が強く要望されました。雇用しやすい環境づくりへの支援も求められています。

◆委員会の所見

新規会員の獲得や団体間の連携、デジタル化・AI活用による人手不足対応に期待します。とりわけ道の駅に隣接する漁師の館跡地の利用は、町内事業者と競合せず双方が利益を得られる形を、町民・来訪者の声を聞きながら早期に計画していただきたい。商工会の「十夜市」も町のイベントとの同時開催を含め支援を検討すべきです。観光・商工が農業・漁業部門ともつながり、新たな活力を生み出すことを期待します。



太良町観光協会



太良町商工会

町村議会議長・副議長研修会

5月26日に令和8年度町村議会議長・副議長研修会が東京国際フォーラムで開催されました。

全国町村から議長・副議長約2,000名の参加があり、全国町村議会議長会中本会長の開会あいさつのあと、一般財団法人地域活性化センター理事長の林崎理氏より「地域創生の先行き～地域未来戦略とともに～」、東海大学教養学部人間環境学科教授の万城目正雄氏より「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」、京都女子大学学長の竹安栄子氏より「男女共同参画で地域を元気に～人口減少社会を生き抜く方策～」の演題での講演、また、2024年に3名の女性議員が誕生した宮城県蔵王町議会より「女性模擬議会の取組～町制施行69年の空白を経て、女性議員の誕生・新しい風が吹く町へ～」ということで事例発表が行われました。

改めて今後の太良町議会として考える機会をいただいた研修でありました。



議案の現場を調査

6月10日、今回の議案内容である多良中学校屋内運動場空調設備整備工事、大浦中学校屋内運動場空調設備整備工事、白浜海水浴場シャワー改修事業について調査しました。



大浦中学校（屋内運動場）



多良中学校（屋内運動場）

全議員研修報告

6月17日、多良小学校にて九州電力による出前授業とタグラグビー教室が開催され、当町議会議員も参観させていただきました。また、当日はうまかもん給食の概要説明を聞き、試食を行いました。



出前授業



うまかもん給食

6月					
24	▼	広報編集特別委員会	23	▼	太良町青少年育成町民会議総会
17	▼	全議員現地視察研修	12	▼	議案審議
9	▼	一般質問	5	▼	議会全員協議会
5	▼	6月定例会招集			

5月					
29	▼	議会運営委員会	26	▼	佐賀県選出の自民党国会議員との行政懇談会
26	▼	町村議会議長・副議長研修会	20	▼	議会全員協議会
18	▼	経済建設常任委員会所管事務調査	14	▼	15
11	▼	総務常任委員会所管事務調査			全国市町村国際文化研修所研修

4月					
22	▼	太良町戦没者追悼式	15	▼	議会全員協議会
10	▼	町内小中学校入学式	9	▼	広報編集特別委員会
8	▼	太良高校入学式	5	▼	太良町消防団入退団式

議会の主な活動

4月
6月

次回の議会のお知らせ(予定) 是非、いつでも傍聴においでください。

開会日 令和8年9月4日(金) 一般質問 8日・9日
決算審査特別委員会 11日・15日・16日 議案審議 18日

令和8年6月議会の傍聴者数(延べ人数)

今回 26人 前回に比べて +2人

議会の全日程で傍聴が可能です。お気軽にお越しください。

議会クイズ!! お買物券が当たる!

Q

大橋記念図書館は
今年で開館何年になるでしょうか?
(ヒントは8ページ・12ページにございます。)

A

① 20年 ② 30年 ③ 40年 ④ 50年

解った方は、**ハガキ**または**Webフォーム**より応募下さい。

※締め切り/8月17日(月)当日消印有効 ※対象は太良町民に限ります。
※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

ハガキ

ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号・議会への意見または要望を必ずご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698
太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

webフォーム



ショートURL
<https://logoform.jp/f/ZY1XF>

みなさん議会に対する意見などをどんどんお寄せ下さい。

※議長交際費は1年分を12月号に掲載します。

編集委員会

委員長	山口 一生
副委員長	待永るい子
委員	峰 正雄
森田 政則	大鋸 美里

昨年、太良町は町制施行70周年という節目を迎えました。そして今年には、大橋記念図書館が開館40年を迎えます。図書館は、太良町出身の医学博士・大橋リユフ氏が、ふるさとの学びのために寄せられた1億円の寄附をもとに誕生しました。

AIが進化する時代だからこそ、本を読み、自ら考え、想像し、対話する力はますます大切になります。7月には40周年記念イベントも開催されます。

この機会に図書館を訪れ、未来につながる一冊と出会ってみませんか。議会としても、町民の学びを支える環境づくりに努めてまいります。

編集室より

【お詫びと訂正】 180号(令和8年5月1日発行)の「編集室より」の文章にて予算の総額に誤りがありました。(誤) 186億4,874万1千円→(正) 126億4,874万1千円 お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。